

大地震発生時 緊急輸送道路の確保のための 道路啓開作業へのご協力をお願い



※東日本大震災時における気仙沼市での道路啓開作業

大災害が発生した場合、クルマでの避難はやめましょう。緊急自動車などの通行の妨げになります。人命の救助活動や避難者への緊急物資を輸送するために、高速道路や国道などの幹線道路は「緊急輸送道路」に指定されています。災害時は緊急自動車しか通行できなくなる場合があります。

心配される首都直下地震！安全と安心を守るために

発災と同時に「命の道」を確保します

大災害の時、国（行政機関）は救命・救急のための緊急自動車が行く緊急輸送道路を確保するため、道路啓開※を実施します。

※道路啓開とは、応急復旧をする前に、緊急輸送道路上に散乱したガレキや障害物、放置車両を撤去し、とにかく緊急自動車を通れる状態にして、一刻も早い救命・救急活動ができるようにすることです。

都心に向けて八方向から道路啓開を実施します

関東地方整備局では、首都直下地震が発生した場合、関東周辺の国道事務所から、都心に向けて道路啓開部隊を派遣します。



●大災害時は自動車での避難は救命・救急の阻害となります。ご理解ください。